

良識ある保守主義・情報公開

支持政党なし TOKYO 都民代表

吉田つとむ

<編集発行>

支持政党なし TOKYO
〒194-0011 町田市
成瀬が丘 1-14-12
サンホワイト E103-13
自宅 042-795-7361
FAX 042-795-2726
yoshidaben@gmail.com



インターンシップ好評
若者育成・就業支援

経済縮小をもたらした商売の規制方法

「人流を抑制せよ」が、国と小池東京都知事の一致した考えとなってきました。その流れに沿って、国や東京都は、百貨店やショッピングモールに対しては、多方面な自粛を求めて、食品売り場などの営業に限って開店を認め、業界がそれに従ってきました。

しかし、行政の要請にはいつまでも従えないとして、ついに、6月1日より、大半の百貨店などが全館営業を始めました。百貨店にとって、最も収益性の高い商品は衣料品類であり、対象でいうと、女性用ファッションアイテムでしょう。それらを販売しないでは商売にならないというのが、それらの企業の経営陣と従業員の全員の考え方でしょう。



大型店が並ぶ町田駅前も再オープン

正確に計算した資料は見たことがありませんが、個々の店舗では、この間に、1日に億単位の減収が発生しているものでしょう。オリンピックを中止すると、これまでの資金が無駄になるという主張がありますが、そのマイナスより、一般販売業の営業自粛が引き起こしたマイナスははるかに被害影響が大きいと考えています。

不安を呼ぶオリンピック選手村の運営

オリンピック中の選手村では、アルコール許可が出されるということが大きな話題になりました。一般には、緊急事態制限下において、飲食店の酒類の提供が厳しく制限されており、多数の人が、生業もままならない状態を強いられています。その利用者にとっても、合点がいかぬことでしょう。

組織委員会が考えたもので、選手村に入村する選手や関係者へのサービスですが、このやり方が世間に知られて以降は、まさか、その特権をそのまま押し通すことは無理が過ぎると思いました。方や、都民で飲食業の商売をやっている人の事業継続が危ぶまれる時に、当事者にはやるせない思いの日々でしょう。また、都内の複数個所で、大々的にライブ中継をやる予定でしたが、それをワクチン接種会場に切り替える方針も示されました。町田市内では、デッキ側面に、まだライブ中継等の巨大ポスターが目立っており、私は、以前から問題提起をしています。

東京オリンピックを中止しよう!



デッキ側面のオリンピックポスター

- ◎「支持政党なし TOKYO」は、支持政党を持たない、持ちたくない人の意見を代弁します。
- ◎「良識ある保守主義」は、既存の社会体制を前提に法治主義のよる秩序を重視し、柔らかな思考にもとづいて議論をする立場です。 ◎吉田つとむは、令和3年5月31日付けで市議の辞職しました。

●前市議の吉田つとむは「市議3期連続トップ当選」し、6期目に第35代議長を務めました

若い世代の育成に全力をささげる

支持政党なし TOKYO 都民代表

吉田つとむ



ブログ



個人HP



メールは
左記を誦込
して送信



インターン生募集中
社会見学・体験勉強

コロナワクチンの接種

コロナワクチンの65歳以上の接種受付が始まり、早い人は接種が終わり、多くは第1回目の接種を7月中で予約ができたという段階です。菅総理は7月末までに65歳までの接種を終え、それ以下の世代にも接種を開始するとしています。現実には、65歳以上の方で、2回目の接種が8月に入る形でしょう。



様々の方々から具体的な接種申し込み状況、接種体験をきかせていただきますが、周囲には、かかりつけ医である診療所での接種を希望しても、より「大型接種会場」(国の接種会場を含む)の方が空きが出ていることは、キャンセルの状況から理解できるものでした。身近な例でも、2回目の接種の方が個人の体力に影響を与えている様子で、だるさや食欲不振の人が出ていることは、医師の先生などから、直接話を聞かせていただいています。持病がある方では、より身近な医療機関、かかりつけ医でのワクチン接種を望むものの、接種日の日程、接種ワクに制限があります。国や自治体は、オリンピックの開催より、コロナワクチン接種完了を最優先課題とするべきでしょう。

ゆくのき学園の存続請願を支持する

私は、思うところがあって、市議会議員の辞職願を議長に提出し、5月31日付で許可されました。そのため、今期の市議会に参加しませんが、この間に聞いていた、ゆくのき学園の存続を求める請願には賛同する立場を表明しておきます。

市長や教育委員会では、町田市内の公立小中学校の効率的配置を建て替え時期に合わせて行うとして、その検討委員会がいくつかのエリアで統合を前提にした見解を教育長に答申しています。このゆくのき学園は、町田市の最西部＝相原町の大戸地区にあり、小学校と中学校が一体で運営されているものであり、町田市内の学校運営形態としては特殊な形を取り、そのノウハウを蓄積中であり、貴重な教育財産となっているものです。

中学校給食センターの設置場所について

市民の請願要求、議会の論戦を通じて、実施が決まった中学校給食(センター方式)の導入に関して、その設置予定場所につき、地元での説明が行われました。地域の理解が得られることを願っています。



給食センター建設予定箇所の一つ

- ★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、多数の体験者が実社会で活躍中。
- ★ インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。

◎昨年春以降の研修では、特別の記念撮影を除いて、行動中は全てマスクをかけています。